

講習主催団体様

日本赤十字社愛知県支部

### 新型コロナウイルス感染症の感染防止に対応した講習会の実施について

日本赤十字社愛知県支部では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、実技講習を行う赤十字講習は飛沫感染・接触感染のリスクを伴うことから、令和2年7月末日までの間は、全ての講習会を中止してまいりました。

今般、緊急事態措置の解除等を受け、順次講習会を再開することとしました。

つきましては、講習会の実施にあたり、別紙のとおり実施にあたっての開催条件を設定させていただきます。

講習の計画にあたりましては、この条件にすべてご対応いただけることをご確認いただき、別紙様式1「講習実施前チェックリスト」に記入して講習実施日の1ヵ月前までに、日本赤十字社愛知県支部までお送りください。

すでに開催をお申込みいただいている講習につきましても、この条件を満たした形態に計画の変更をお願い致します。

また、講習実施後には、別紙様式2「講習実施後チェックリスト」に記入して講習実施日から14日経過後21日以内に、日本赤十字社愛知県支部までお送りください。

講習会当日は、別紙様式3「赤十字講習受講者 健康チェック表」により受講者全員の健康状態を確認し、講習終了後は貴団体において適切に管理してください。

派遣する指導員についても、当日の健康チェックを自身で実施したうえでの派遣となります。講習指導における感染防止に万全を期すため、受講者数に対する指導員派遣人数の基準を変更し、従来基準よりも増員して派遣することとします。したがいまして、派遣人数の増加により請求する講習開催負担金が増加する場合がありますので、ご了承ください。

なお、講習開催負担金の減免対象団体につきましては、この限りではありません。

#### 【担当】

日本赤十字社愛知県支部

事業部 社会活動推進課

TEL 052-971-1589(直通)

FAX 052-971-1590

メール kohshu@aichi.jrc.or.jp

# 講習主催団体向け講習開催条件

Ver. 1.0

令和 2 年 7 月 7 日作成  
日本赤十字社愛知県支部

## 監修

日本赤十字豊田看護大学 大学院  
感染制御学 教授 (感染制御医)  
下間 正隆

日本赤十字社愛知県支部に指導員派遣を依頼して、赤十字講習会を実施する場合は、以下の開催条件をすべて満たした場合のみ、開催可能です。

以下の条件を満たしていないと日本赤十字社愛知県支部が判断した場合には、依頼をお断りする場合や、講習を中止する場合がありますことをご了承の上、講習開催申込を行って下さい。

## 1. 環境に関すること

3 つの密(密閉・密集・密接)の防止が図れる環境で実施すること。

### (1) 会場の換気が十分にできること

#### ア. 講習開催計画にあたって

- 換気を行うことができる窓やドアが 2 か所以上ある会場、もしくは同等の換気設備を備えた会場をご用意ください。

#### イ. 講習当日の対応

- 講習開始 1 時間前から講習会場の換気を行ってください。
- 空調使用時は、講習実施時間中も含めて、30 分に 1 回程度、窓等を開放して換気を行ってください。

### (2) 会場内の人と人の間隔を概ね 2 メートル程度確保できること

- 会場の広さと受講者数を考慮のうえ、机・いす等をなくした実技講習実施に有効な空間として受講者 1 人あたり 4 m<sup>2</sup>程度以上の広さ(受講者間の距離を 2m 程度確保できる)の講習会場をご用意ください。
  - 予定参加者数が多い場合は、会場を変更する／少人数で複数回の講習を行う／受講者を減らして、参加できない方にはテレビ会議システム等を活用して団体内で共有していただく等でご対応ください。
- 必要に応じて、日本赤十字社愛知県支部が指示した場合は、見本動画を投影するために必要なパソコン・プロジェクタ・スクリーンのある会場を確保し、必要な機器を準備してください(指導員が実技のデモンストレーションを行う際に受講者

が集合して見学することによる密集を避けるため)。

- 飛沫感染防止のため、講習指導用のワイヤレスマイクや拡声器等が使用できる会場を確保し、必要な機器を準備してください。

### (3) 感染防止策を講じた会場の運営が可能であること

- 受講者が適時、手洗いを行うことができる会場をご用意ください。
- 講習中に生じたごみは、主催団体で適切に処分してください。
- 会場内の設備・備品等を講習実施前に消毒してください。
- 主催団体の責任で、講習会場の設備の消毒等の環境整備や講習会場との連絡調整を行って下さい。

## 2. 講習指導員・内容に関するこ

日本赤十字社愛知県支部が作成する講習内容が、講習指導員及び受講者の感染防止に配慮した内容であることを理解して実施すること。

### (1) 講習指導員と受講者が接近・接触しない指導

- 講習指導員の説明時等に密集状態とならない形態での指導となること。
- 接触を避けるため、詳細な実技指導を行うことができない場合があること。
- 感染予防のため、主催団体の希望に沿うことができない内容となる場合があること。

### (2) 実施することができない実技

- 人工呼吸(呼気吹込み法)
- 人と人が接触する実技

例)けがの手当として包帯をペアになって練習する実技

ハンドケア・リラクゼーション等お互いが触れ合う実技

身体の移動等の介護の実技

### (3) 指導員派遣人数

指導員については、当日の健康チェックを実施して体調が万全の場合のみ講習指導を行わせるなど、感染防止に万全を期すこととしております。このため、受講者 30 名以内の講習について派遣指導員数を 2 名とし、受講者が 30 名を超える場合は 30 名につき派遣指導員を 1 名追加して派遣することを原則とします。したがいまして、従来基準よりも指導員数が増加し、請求する講習開催負担金が増額する場合があります。(講習開催負担金の減免団体は引き続き減免となりますので、追加の費用発生はありません。)

## 3. 受講者に関するこ

受講者の安全を第一とし、健康管理状況等を適切に把握すること。

### (1) 受講者の設定

- 受講者名簿を作成し、当日の健康チェック状況や講習実施後の緊急連絡先等を把握してください。
- 基礎疾患がある方や妊娠中の方、高齢者等、新型コロナウイルスに感染した際

に重症化のリスクが高い方の講習の参加については、参加の必要性を十分ご検討下さい。重症化のリスクが高い方が参加される場合は、主催団体の担当者は該当者に十分配慮してご対応ください。

- 以下の条件に当てはまる方の受講はご遠慮ください。
  - 新型コロナウイルス感染症と診断された方と濃厚接触歴がある等、健康観察対象期間中の方
  - 同居家族や身近な知人に感染の疑われる方がいる方
  - 過去 14 日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航並びに当該在住者との濃厚接触歴がある方
  - 別紙様式 3「赤十字講習受講者 健康チェック表」を参考に、体調不良が認められる方

## (2) 当日の受付時の健康チェック

- 別紙様式 3「赤十字講習受講者 健康チェック表」を全員が記入し、主催団体において参加者全員の健康状態を確認のうえ、体調に問題のない方のみ受講して下さい。
- 当日体温が 37.5°C 以上の方は受講を禁止してください。
- 別紙様式 3「赤十字講習受講者 健康チェック表」の各項目で体調不良が認められない方で、体温が 37.0°C 以上の方は受講の方法(見学とするなど)の配慮を行ってください。
- 受講者名簿や記入済の別紙様式 3「赤十字講習受講者 健康チェック表」は、接触歴等を追跡することができるよう、主催団体で管理してください。
- 受講中に体調に異変を感じた受講者は、直ちに受講を中止してください(必要に応じて、その時点で講習全体を中止する場合があります)。

## (3) 受講者の感染予防対策

- 講習会場内では、全員がマスクを着用してください。
- 日本赤十字社愛知県支部から提供するポスターを掲示(または縮小版を配布)して、受講者の手洗い・手指消毒・咳エチケット等の基本的な感染対策を徹底してください。

# 4. 設備・備品等に関すること

主催団体において、必要な設備・備品等の手配を行うこと。

## (1) 備品等の手配

- 受講者の感染防止に必要な物品(マスク・手指消毒薬等)を用意してください。
- 受講者の検温用の体温計等、受付に必要な物品を用意してください。
- 講習会場の机・ドア等の設備を消毒するために必要な消毒液等は主催団体で用意してください。(貸出資材を講習中に消毒するための消毒液等は日本赤十字社愛知県支部が用意します)
- 日本赤十字社愛知県支部より指示があった場合は、パソコン・プロジェクタ・スクリーンワイヤレスマイク・拡声器等の備品を準備してください。

## （2）講習に必要な資材の貸出

- 日本赤十字社愛知県支部から貸し出す講習に使用する資材（心肺蘇生用の人形等）の運搬は、原則として主催団体が実施して下さい。
- 消毒されていない講習資材を受講者が触れないよう、1つの資材を使用する人数を最小限とするため、従来よりも多くの資材を貸し出す場合があります。受講者数が多い場合は、それに応じて貸し出す資材が増えますので、資材の運搬も考慮に入れて講習の開催を計画してください。
- けがの手当の練習に使用する三角巾等の貸し出しは、当日に短時間で消毒等を行うことが難しいことから原則として行いません。主催団体もしくは受講者本人が用意してください。（参考：105cm×105cmの正方形の布を対角に半分に切ったもの）
- 講習実施後は、講習指導員と協力して資材の消毒を行ってください。

## 5. 管理・運営に関すること

講習開催計画・当日の実施運営・実施後の対応等について主催団体に属する責任担当者を定め、適切な対応を行うこと。

### （1）別紙様式1「講習実施前チェックリスト」の作成及び提出

講習実施日の1ヵ月前までに記入して、日本赤十字社愛知県支部まで提出してください。

### （2）受付

- 主催団体の担当者が受付を行ってください。
- 講習会場内に、未受付の受講者が入場しないよう、入場前の管理を徹底してください。
- 受講者には、受付前に手洗い・手指消毒等を徹底させ、受付において受講者の健康チェックの把握をお願いします。
- 講習で配布する資料は、事前に席に置いておく等して、手渡しによる接触がない形式で配布してください。

### （3）受講者情報の管理

把握した受講者の情報は、主催団体が適切に管理してください。

### （4）担当指導員との連絡・調整

担当指導員と事前の連絡調整を十分に行ってください。

### （5）会場との連絡調整

この基準に合わせた講習会が適切に実施できるよう、講習会場の状況を適切に把握し、必要な準備をしてください。

### （6）講習実施中の状況の管理

講習実施中は、担当指導員と受講者の双方が、本紙に示す講習開催条件に合致した行動をとっていることを確認してください。

### （7）当日の講習中止の可能性について

受講者に感染症を疑う体調不良者が発生した場合や、主催団体が講習実施条件に

対応されていないと担当指導員が判断した場合など、当日に講習会を中止する場合があることをご了承ください。

**(8) 講習会後に感染者が確認された場合の対応**

講習会開催後、概ね 2 週間以内に、万一、講習関係者が新型コロナウイルス感染症(疑いを含む)と診断された場合は、必ず、日本赤十字社愛知県支部にご連絡ください。

**(9) 別紙様式 2「講習実施後チェックリスト」の作成及び提出**

講習実施日から 14 日経過後 21 日以内に、記入したものを日本赤十字社愛知県支部にご提出ください。

## 講習実施前 チェックリスト

講習実施日の 1 カ月前までに、日本赤十字社愛知県支部へ提出のこと。

講習日				団体名		
講習内容				担当者		
講習会場						
会場の環境	<input type="checkbox"/> 換気が可能	<input type="checkbox"/> 2 か所以上の換気窓等がある <input type="checkbox"/> その他( )				
	<input type="checkbox"/> 会場の広さ	<input type="checkbox"/> 受講人数×4 m <sup>2</sup> 以上 (人と人の間隔を 2m 程度確保できる広さがある)				
	<input type="checkbox"/> 会場運営	<input type="checkbox"/> 当日は、講習実施前に会場の机・ドア等の設備の消毒・換気ができる <input type="checkbox"/> 手洗い設備が会場付近にある <input type="checkbox"/> PC・プロジェクタ・スクリーン <input type="checkbox"/> マイク等の音響設備				
内容	<input type="checkbox"/> 感染防止に配慮した講習内容で問題ない					
受講者	<input type="checkbox"/> 受付用の受講者名簿の作成が可能 <input type="checkbox"/> 受講者には、講習日以降も連絡が取れる <input type="checkbox"/> 受付時(もしくは当日講習実施前)に受講者全員の健康チェックが可能(別紙様式3「赤十字受講者健康チェック表」の内容) <input type="checkbox"/> 全員のマスク着用・手洗い・手指消毒が可能					
講習運営	<input type="checkbox"/> 会場入室前に受付を設営し、受講者の入室管理が可能 <input type="checkbox"/> 講習実施前の会場の机・ドア等の設備の消毒・換気を実施可能 <input type="checkbox"/> 受講者・会場等の消毒のための物品手配が可能 <input type="checkbox"/> 主催団体の担当者が講習中は、常に状況管理対応が可能  <input type="checkbox"/> 主催団体の所有会場でなく外部会場を利用する場合は、講習実施条件に会場が対応可能であることを確認済みである  <input type="checkbox"/> 指導員が当日現地にて、講習実施条件を満たしていないと判断した場合は、講習を中止する場合があることを了解する  <input type="checkbox"/> 指導員が増員となって、講習開催負担金が増額となることを了承する(請求対象団体のみ)。					

## 講習実施後 チェックリスト

講習実施日から 14日経過後 21日以内に、日本赤十字社愛知県支部へ提出のこと。

講習日				団体名		
講習内容				担当者		
講習会場						
会場の環境	<input type="checkbox"/> 換気	<input type="checkbox"/> 講習実施 1 時間以上前から換気した <input type="checkbox"/> 講習中の換気は適切だった				
	<input type="checkbox"/> 人の接触	<input type="checkbox"/> 受講者同士は常に 2m程度間隔を取っていた <input type="checkbox"/> 受講者同士に接近・接触はなかった <input type="checkbox"/> 指導員と受講者に接近・接触はなかった				
	<input type="checkbox"/> 会場	<input type="checkbox"/> 講習実施前に、会場内の設備・備品等の消毒を実施した				
指導員	<input type="checkbox"/> 担当指導員から、指導員の体調に問題がないとの報告を受けた <input type="checkbox"/> 担当指導員は、感染防止に配慮した講習指導を行っていた <input type="checkbox"/> 講習内容は、感染防止に配慮した内容で実施していた					
	受講者	<input type="checkbox"/> 別紙様式3「赤十字受講者健康チェック表」で全員の健康状態をチェックし、管理できた <input type="checkbox"/> 全員がマスクを着用した <input type="checkbox"/> 全員が手指消毒を実施できた <input type="checkbox"/> 受講者の中に体調不良者はいなかったか? <div style="text-align: center; margin-left: 40px;"> <input type="checkbox"/>いなかった  <input type="checkbox"/>いた → <input type="checkbox"/>講習を中止した            → <input type="checkbox"/>対象者を除いて講習を継続した  <div style="text-align: center; margin-left: 20px; margin-top: 10px;">           症状・対応等         </div> </div>				
講習運営		<input type="checkbox"/> 会場入室前に全員の受付を行い、会場内には未受付の者は入室しなかった <input type="checkbox"/> 受講者は、マスクの着用や手指消毒等の感染防止対策を徹底できた <input type="checkbox"/> 実施後に、会場内の設備・備品等の消毒を実施した <input type="checkbox"/> 実施後に、講習資材の消毒は完了したうえで、日本赤十字社愛知県支部に返却した				
	感染者の有無	<input type="checkbox"/> 講習実施後から報告までの間に、講習受講者の中で新型コロナウイルス(疑いを含む)と診断された者はいなかった				
その他	<b>【お気づきのことがありましたらご記入ください】</b>					

## 赤十字講習受講者 健康チェック表

講習日 年 月 日

所属団体	氏名	
緊急連絡先	住所	TEL
※緊急連絡先は、別途名簿等で管理可能な場合は、記入不要であること。		
状態・症状の項目	現在の状況	
受講時の体温	°C	
鼻汁・鼻閉	あり	なし
咽頭痛（のどの痛み）	あり	なし
咳	あり	なし
呼吸困難（息苦しさ）	あり	なし
全身倦怠感（強いだるさ）	あり	なし
味覚障害・嗅覚障害	あり	なし
頭痛	あり	なし
嘔気・嘔吐	あり	なし
下痢	あり	なし
その他	( )	
直近2週間以内に発熱や上記症状があるか	あり	なし
家族・身近な人に上記の症状がある方がいるか	あり	なし

## 【参加条件】

体温 37.5 度以下で、全ての項目が「なし」であること。

※ただし、体温が 37.0 度以上の方で、各項目に問題がない方は、参加時に受講の方法（見学とするなど）の配慮を行うこと。